

車の簡易修理 給油所で安く

中和石油

クルマの小さな傷、平均1万円以下で1日以内に直します。ガソリン販売道内大手の中和石油(札幌)は4月、自動車修理の簡易修理サービスに参入する。へこみや傷は直さず、傷によるさびの広がりを防ぐ塗装処理などで済ませ、料金を通常の1~2割に抑える。2年後までに部門売上高を6千万円に増やし、若者の車離れや低燃費車の普及を背景に伸び悩む本業を補う。

眞書景彦各社が近年、自

事業拡大、次の一手

自動車保険の保険料を上げたのを受け、自己負担で修理する需要が高まっていることに目を付けた。中和石油は通常の修理も手掛けており、軽い傷の場合、1台平均の料金は5万~10万円。一方、簡易修理では塗装ややすり掛けで損傷部分を目立たなくする程度にとどめ、へこみやゆがみには手を付けず部品も交換しない。通常2~3日かかる修理期間は1日以内に短くする。

札幌市清田区にある自社修理工場のほか、グループ中和石油が現在行っている自動車修理サービス。4月からは格安の簡易修理サービスにも参入する。札幌市清田区

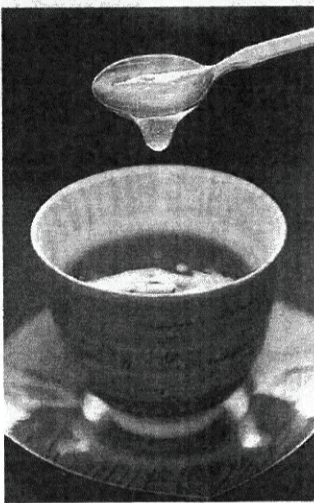
で展開する道内のスタンド32店に4月から順次、担当作業員を1人ずつ置く。簡易修理は一部の石油製品販売業者も手掛けているが、実際の修理は外部の専門業者に委託するケースが一般的。中和石油のように自前で修理するのは珍しい。

損保各社は昨年4月の消費税増税を機に、自動車修理費の支払いが増えるとして、自動車保険の保険料を値上げしている。加入者は保険を使うと保険料率が上がり負担がさらに増えてしまったため、「十数万円程度までの修理なら自己負担で直そうという人が増えている」(中和石油)という。

介護・医療向け とろみつき茶

土倉

茶類製造・卸道内大手の土倉(札幌)は、市場拡大が続く介護・医療分野向け商品の製造に参入した。第1弾として、飲み込む機能が衰えた人でも安心して飲む上、準備に手間がかか



パウダー茶ほうじ茶とろみつき茶。使用量を変えればとろみの強さを調節できる

めるお茶が求められる粉状製品を発売した。まず介護施設などに業務用として売り込み、小売用商品の開発も進める。

高齢になり飲み込む機能が衰えると、水分が気管に入り肺炎を起す恐れがある。このため介護施設では、通常のお茶にでんぷんなどでとろみを付けて飲み込みやすくしている。ただ、そうするとお茶の風味が変わる上、準備に手間がかかる。風味を損なわないとろみ材

が入ったお茶の需要は大きいと土倉は判断した。

発売した「とろみつきほうじ茶パウダー」は、適量を茶わんに入れて湯や水を注ぐだけで、とろみ付きのほうじ茶になる。既に介護施設や医療機関への営業を始めており、1袋800g入りの業務用(オープン価格)を初年度は月100袋販売する計画だ。

今後は緑茶や玄米茶、麦茶でも同様の商品をつくる。また、小売用商品も開発し、ドラッグストアなどでの販売を目指す。土倉は「手始めに道内で販売し、ニーズが確認できたら全国展開したい」と話す。